横浜東ライオンズクラブ　祝辞

横浜金港ライオンズクラブスポンサーのもと、横浜東ライオンズクラブのチャーターナイトが本日の佳き日に執り行われることを、衷心よりお祝い申し上げます。2 年後に創立 100 周年を迎える歴史ある世界最大の奉仕団体であるライオンズクラブ国際協会の仲間入りをされたことに、心よりお祝い申し上げます。

ご自分の胸に付けているライオンズバッジをご覧ください。L の字の両側に 2 匹のライオンがいますね。左を向くライオンは、私達の今までの 100 年間の歴史を見つめてきたライオン、右を向くライオンは今後 100 年先の未来を見つめるライオンです。

日本には“温故知新”という諺があります。故きを温ねて新しきを知る、この言葉の意味するところは、まさにライオンズの紋章が象徴するものと同じなのです。

ライオンズクラブ国際協会が行っている社会奉仕は、単なる慈善事業や自己満足の事業ではありません。我々は、We Serve のライオンズスピリットを礎に、身近な人々は勿論のこと、国境を越えた世界の人々の声にも耳を傾け、必要とされる奉仕を、時期を逸することなく提供しております。真の奉仕を提供する協会だからこそこそ、人々はライオンズを愛し、尊敬の念を抱くのです。だからこそ、世界中からライオンになりたいと集まってくるのです。

皆様は、135 万人の会員の一員になられたことに誇りを持ち、真の奉仕に邁進していっていただきたいと思います。

結びに、横浜東ライオンズクラブのご発展と、皆様の今後のご活躍を衷心より祈念いたします。

ライオンズクラブ国際協会
国際第一副会長　山田實紘